

■ 動作環境

製品名	サーバー動作OS
Enterprise Application Platform	Microsoft® Windows Server® 2019 Microsoft® Windows Server® 2022 Red Hat Enterprise Linux 7 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9

*各OSのバージョン、その他動作環境の詳細は、製品ホームページをご確認ください。

■ 機能一覧

機能分類	機能
Java規約	Jakarta EE 10
	OpenJDK 17 V1.2新機能
	MicroProfile 6 V1.2新機能
富士通のエンタープライズ機能	プロセス異常の監視
	性能情報のロギング
コンテナ対応 (Linux版)	コンテナ動作環境のサポート (*1) V1.2新機能 (動作環境追加)
	コンテナ環境向けランタイム
	既存資産のコンテナ化 V1.2新機能
	コンテナイメージの提供 V1.2新機能

(*1) 以下のコンテナ動作環境をサポートします。

- ・ Red Hat OpenShift Container Platform
- ・ Amazon Elastic Container Service
- ・ Amazon Elastic Kubernetes Service
- ・ Azure Kubernetes Service

*Microsoft、Windows、Windows Server、AzureおよびSQL Serverは、マイクロソフトグループの企業の商標です。
*Eclipse、Jakarta、GlassFish、およびMicroProfileは、米国およびその他の国におけるEclipse Foundation, Inc.の商標です。
*Red Hat、Red Hat Enterprise Linux、OpenShiftは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
*Kubernetesは、The Linux Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
*Linuxは米国およびその他の国におけるLinus Torvaldsの登録商標です。
*Amazon Web Services、AWS、およびAmazon Elastic Container Service (Amazon ECS)は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
*OracleおよびJavaは、Oracle、その子会社および関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
*OpenJDKは、Oracle America, Inc.の商標です。
*記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。
*本資料に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示 (TM・®) を付記していません

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン (総合窓口)

0120-933-200

受付時間 9時~12時および13時~17時30分 (土曜日・日曜日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<https://www.fujitsu.com/jp/software/applatform/>

CZ1204-4-2023年9月

Fujitsu Software Enterprise Application Platform

デジタルトランスフォーメーションを
支えるアプリケーションサーバー



最新Java規約に追随し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支える

～Jakarta EE 10、OpenJDK 17、MicroProfile 6に対応したアプリケーションサーバー～

Fujitsu Software Enterprise Application Platformは、エンタープライズ用途で使用できるアプリケーションサーバーです。

クラウドネイティブを指向し、短サイクルでリリースされるJavaに富士通の独自技術で信頼性、運用性を強化しています。

ワンストップの24時間365日の保守サポートと合わせ、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支えます。

製品の特長

最新Javaによる高いオープン性

サーバーサイドで利用するJavaの標準フレームワーク、Jakarta EE 10に対応します。

Javaプラットフォームの標準仕様であるJava SEの、参照実装OpenJDK 17を提供します。

マイクロサービスアーキテクチャー向けの規格、MicroProfile 6に対応します。

富士通ならではのエンタープライズ機能

起動・停止時間、レスポンス時間、生存通知など、アプリケーションの異常を監視します。

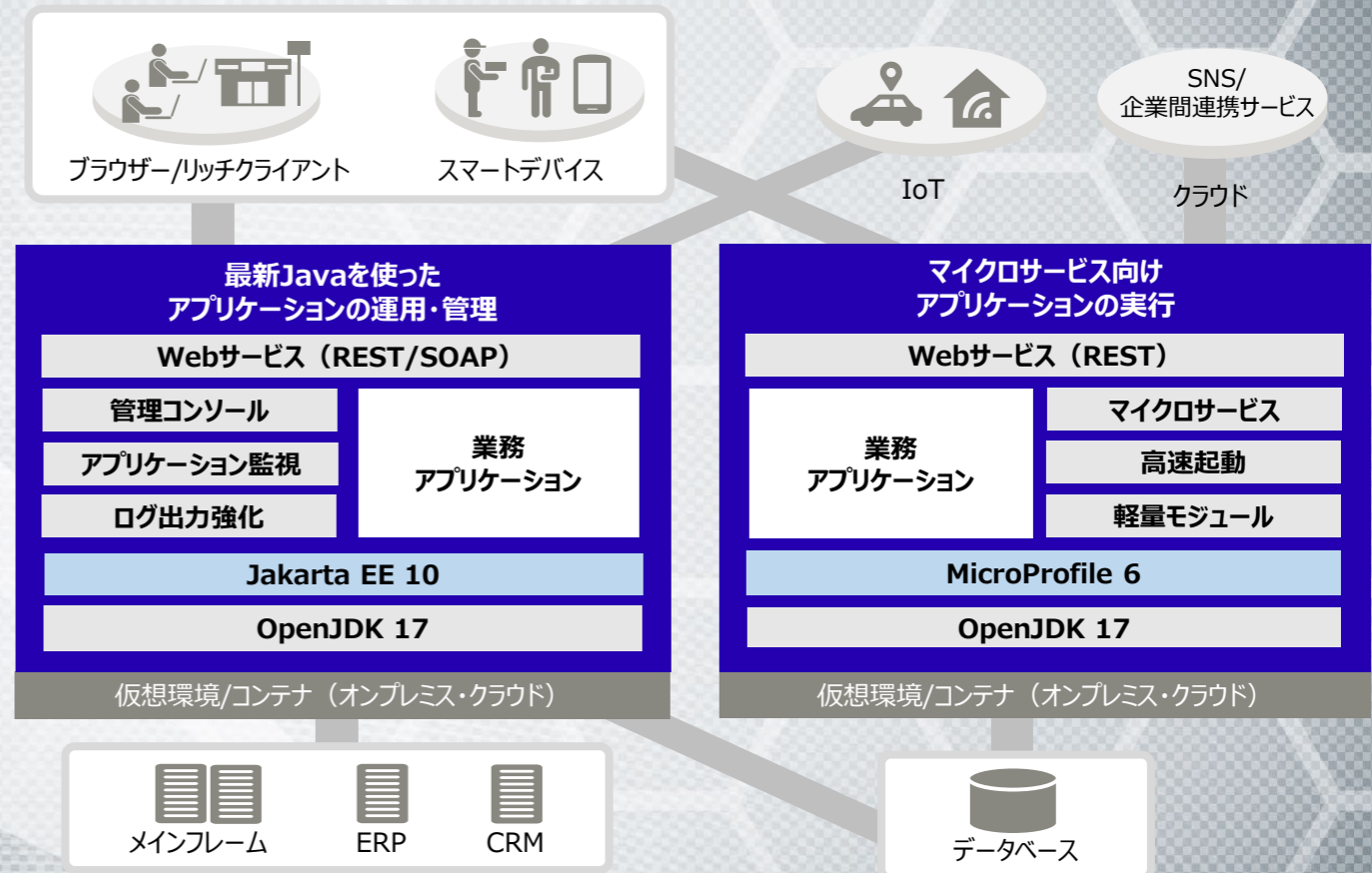
アプリケーションの異常終了を検知し、自動的に再起動して業務継続することができます。

異常発生時のログ出力を強化し、トラブルの早期解決、安定稼働を支援します。

豊富な実績のあんしんサポート

数多くのシステムをサポートしてきたノウハウをもとに、24時間365日迅速なサポートをします。

OSSの障害も富士通がコミュニティと連携して対応します。



コンテナとの親和性

■ Launcher

コンテナ環境での利用に適した、省メモリ・高速起動を実現する軽量サーバー「Launcher」を提供します。マイクロサービスに必要となるAPIが定義されており、利用者は高信頼で運用性の高いアプリケーションを素早く構築できます。

■ GlassFish

サーバーサイド向け標準フレームワーク「Jakarta EE 10」の互換実装である「GlassFish」について、コンテナ環境での利用をサポートします。既存環境のアプリ資産を有効活用しつつ、システムのコンテナ化を支援します。

信頼性の向上

■ プロセス異常の監視と復旧

アプリケーションの起動・停止時間、レスポンス時間、生存通知などの情報を取得して様々なアプリケーションの異常を監視する機能と、アプリケーションの異常終了を検知した場合に自動的に再起動して業務継続する機能を提供し、お客様システムの安定稼働を支援します。



運用性の向上

■ 性能情報のロギング

異常発生時のログ出力機能を強化するとともに、一定間隔で特定ログを出力する機能を提供することで、トラブルの未然防止・早期解決を支援し、お客様システムの安定稼働に貢献します。



OSS開発コミュニティに参加

■ Jakarta EE

富士通は 設立当初からワーキンググループ内に設置されている3つの「ステアリング委員会」「仕様策定委員会」「マーケティング委員会」に、最も権限があるストラテジックメンバーとして参加しています。仕様策定に関わることで製品のサポート対応のスピード向上を図っています。

■ OpenJDK

コミュニティに参加し、障害修正をコミットしています。富士通で検出したものはいち早く修正したうえで、コミュニティにフィードバックし、取り込みを支援しています。

■ MicroProfile

マイクロサービス向けに特化した仕様をマルチベンダーで標準化をしています。富士通は仕様の策定に参加し、実装をOSSで公開しています。